

御宿台

Onjukudai-ku News

2005 春号

No. 20

区運営委員会編集・平成17年4月1日発行



「春の菜の花」

さわやかな空気を吸い込んで
身も心もリフレッシュ…。東京ドイツ村にて

写真と文：加藤 一輝 (211-09)

昨年末からテレビ共同受信施設に障害が発生しており、皆様もご不便を感じておられることと思います。

早期の復旧が望まれるところではありますが、完全復旧のためには大がかりな修繕工事が必要であり、関係各所と協議の上でもっとも費用対効果の高い方策を検討しているところです。

また、皆様もご存知のとおり、地上波テレビ放送はデジタル化への過渡期にあり、2011年に予定されるアナログ放送終了にともなって、ここ御宿台においても数年内のデジタル化対応工事は避けて通れない状況にあります。

現状の設備の機能回復を最優先に考慮しつつ、今後の障害発生時にはデジタル化を視野に入れた中長期的な判断が不可欠になるでしょう。

デジタル化対応については、運営委員会と西武不動産販売が協力して専門委員会を立ち上げ、デジタル放送の

普及状況を見極めながら検討をおこなう予定ですので、この問題にご興味のおありの方、専門的な知識をお持ちの方がおられましたら、ぜひご協力をいただければと思います。

最後に個人的な話で恐縮ですが、御宿台住民および別荘所有者の情報交換の場として、インターネットのサイトを立ち上げました。特に、定住されていない方は御宿台のリアルタイムな情報を得る機会が少ないと思いますので、別荘にお越しの際の情報収集などにもお役にしてください。

まだ参加者も少なくコンテンツも乏しい状況ですが、アクセスをお待ちしております。

御宿台コミュニティサイト・御宿台ドットコム
<http://onjukudai.com>

塩入 健次 (109-02)

御宿台区の動き

平成16年度年次総会開催される

平成16年度の御宿台区年次総会が、3月26日(土)午後1時30分より4時まで、集会所ホールで開催されました。当日の出席者は45名、委任状430通、計475名で総会成立要件を満たし、議長選出ののち審議に入りました。

一部役員の変更、16年度の活動報告、会計報告がおこなわれ、その後、17年度の活動方針、予算が提示され承認されました。その後活発な質疑がおこなわれました。

詳細は、添付資料1の「年次総会報告」を参照ください。



多数参加の年次総会風景

岩尾池周囲の樹木の間引きと剪定について

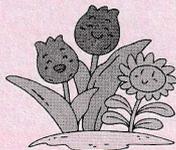
昨年11月6日(土)の「環境整備についての説明会」において表題の件について参加者の方から運営委員会とは異なる意見が出されましたことは2005年冬号でお知らせしたとおりです。

運営委員会としても再度状況を調査し、引き続き当事者間で協議を重ね、最終的な調整の結果、合意に達しましたのでご報告いたします。

詳しくは添付資料2を参照ください。

環境パトロールについて

運営委員会の中の分科会の一つに緑の環境分科会があります。委員たちが管理事務所と連携して区内をパトロールし、緑の環境維持に努めています。百聞は一見に如かず。現場での確認作業を通じて環境改善に取り組んだ一年間でした。



情報

2月28日現在

御宿台開発状況

売却済分譲地：1,151区画 建築中：17戸
建築戸数：745戸 定住届出：346戸

乗合バスの利用

12月/392人 1月/355人 2月/294人
冬季病虫害消毒 124戸(区運営委員会斡旋)

お知らせ



児童遊具(スーパートレイン等)が移動しました

子供たちが安全で楽しく遊べるようにと、南端の子供の広場にあった児童公園遊具を噴水広場の近くに移動しました。大人も一緒に集えるよう安全で開放的な場所への移動です。



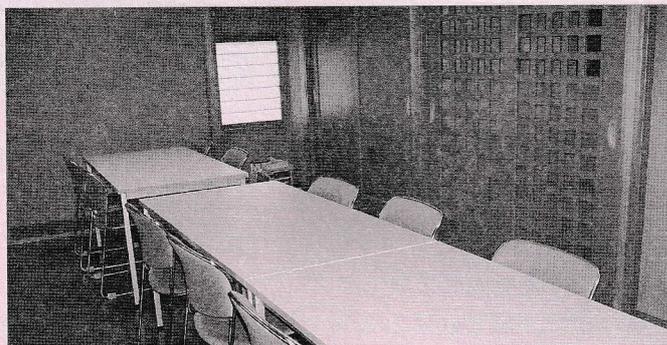
皆で広場へ行こう

御宿台シャトルバス継続運行決まる

西武が運行する御宿台シャトルバスはこの4月からも引き続き運行されることに決まりました。皆様の足として、銀行、郵便局、買物等にご利用ください。

集会所和室が洋室へと改装

このたび集会所の和室が多目的に利用できるよう、また膝の負担の軽減も考えて洋室に改装されました。この洋室は小会議室と呼びます。ちなみに、1番大きな部屋はホール、従来の会議室はそのまま会議室と呼称します。皆様のご利用をお待ちしています。



ご利用をお待ちしています

広告募集のお知らせ

従来から御宿台区ニュースに5軒のご協力広告が掲載されていますが、御宿台の住民、その他から広告掲載の希望が少なからず寄せられており、また御宿台住民の利便性からも別刷りで広告特集をしたらどうかとの意見があります。

どの程度の希望者がいらっしゃるか、見極めたいと思います。ご希望の向きは下記にお問い合わせください。なお詳細については未定です。

(問い合わせ先 各運営委員まで)

いすみの歴史散歩 (1)

— 上総大多喜城周辺 —

春風にさそわれて、約400年前岩和田に漂着したロドリゴの歩いた道を、御宿から大多喜へ向かって北上した。

道中の丘陵地帯には、スギやヒノキといった人工林の合間に、スタジイやアラガシなどの照葉樹林が広がる。森や林に刻まれた小さな谷の底地が田圃^{たんぼ}として利用されている。こうした谷津田には、用水路・畦・ため池などが自然に配慮しながら手作りされ、古来からの日本人の営為を今に伝えている。

町のシンボル大多喜城は昭和50年に再建され、内部が県立総南博物館となっている。城下の桜台^{しんまち}から新丁にかけての町並みは、「房総の小江戸」と呼ばれるにふさわしい。渡辺家住宅(国重要文化財)や大屋旅館・豊乃鶴酒造(国登録文化財)といった幕末から明治初期にかけての町屋が連なり、城下町の外堀をなす夷隅川沿いには多くの寺院が立ち並ぶ。

近世大多喜城は、徳川四天王のひとり本多平八郎忠勝が築城した。『見聞録』の中でロドリゴは、天然の地形と吊り橋によって堅牢な城であったことと、城下の繁栄ぶりを記している。名古屋大学所蔵文書^{まんき}によると、忠勝は天正18(1590)年の小田原合戦のあと万喜城に入城し、前領主正木氏の処分^{つちわの}ののちに十萬石が与えられて大多喜へ入府したことがわかる。

天守閣にのぼると、北側の屋根の栗山が見渡せる。近年の調査では、ここに大規模な中世の城郭遺構が確認された。このことにより大多喜城は、大規模な改修を経て中世城郭から近世城郭へ変貌したと考えられている。

城域のスタジイの自然林は、戦国から江戸期の兵どもの攻防を包み込んできたのである。

(茂原市文化財審議会委員 各務 敬)



国指定重要文化財(建造物)「渡辺家住宅」

サークル紹介

【手織り教室】

緑豊かな大原椿公園内に、多目的な部屋がある。「こんなところで何かやれるとイイネ!」友だちの一言から手織り教室がスタート。昔、カルチャークラブで手ほどきを受けた時の一冊の本だけが頼りだった。公園の管理人で元船大工のオジサンに卓上織機に道具などを作ってもらう。そして当人も仲間に。下絵をもとにヨコ糸を入れるつづれ織りは、多彩な色合いがキメ手。

高価な輸入糸は、皆で資金を出し合い揃える。年に一度の発表会を機に仲間も増え、多種多様な手法で幅を広め、それぞれ



の好みに応じたモノづくりにチャレンジ。気長に根気よく、そして何よりも楽しく続けたい。

(手織り教室：

代表/池田 洋子
TEL.68-5898)

● 私の紹介

昭和10年に千葉県佐原市に生まれ、

当年68才。サラリーマンとして、

九州、東京、名古屋、君津と転居12回を数え、趣味の釣りも出来ない状況でした。君津の頃に余生は、海に近い土地で夫婦二人の生活を思い、平成12年に御宿台に家を建てた。時々、孫達の夏休みの相手を考え、民宿的な家とした。

鉄作りと、後半は環境問題、特に廃棄物処理、地球温暖化、省エネルギー等の問題に関与したことから、現在は、NPO環境団体に参加して活動する毎日である。

私達が、家庭ごみ、粗大ごみ等の廃棄物を排出し、焼却炉で焼却処理した結果、二酸化炭素(CO2)が発生し、地球の温暖化が促進する。勿論、人体に有害なダイオキシン等も発生する。

千葉県は、廃棄物不法投棄量が日本一であり、その対策が急がれている。県内各地で家電品等各種廃棄物が投棄され、土地、河川、地下水が汚染され、また、野焼きによって大気環境も悪化している。御宿町周辺でも例外ではない。

ごみを分別し、リサイクルし、省エネルギー的生活をして行かなければ良い環境は維持出来ない。県が推進している千葉県環境再生運動にも参加しているが、御宿町の環境が汚染されないように努力したいと考えている。

(419-07 大山長七郎)

ちよつとひと言

最高級そばと地酒の店

そば処

竹むら

☎68-8888

くつろぎの館

創作料理

宗苑

☎68-8887



御菓子司

海月堂

製造発売元

御宿町須賀572

☎68-2345

一人前より 出前迅速

うぶき 鶏丸

高山田 高校前通

☎68-4867

ペンション・中華レストラン

チャイナ

出前 承ります!!

☎68-2920
ニコレ

本格手打の店
石臼碾

上布施

☎68-5220

◆ 風を感じて・・・

私が初めて御宿台に来たのは2年前のある晴れた日でした。この時感じたサーと吹き抜ける風に「あ、この風いいな」と感動したのを今でも覚えています。

東京に住んでいる頃には感じる事のなかった心地よい風はまるで私も風になったような気分にしてくれます（実際の私は重すぎて少々風ではびくともいたしません）。

今思えばこの時の感動が私の「ここ御宿台で暮らしたい」という想いをいっそう強くしてくれたのだと思います。ここ御宿台に越してきて、あの時の想いが間違いではなかったととても満足しています。

あの時私が感じた風と穏やかな日差しを一人でも多くの方と共有したいと思い、小さな、小さなカフェをオープンいたしました。「カフェウルル」で素敵な時間をお過ごしいただければ幸いです。

(205-3 荒井恵美子)

◆ お世話になります

私達夫婦が初めて御宿台を訪れたのは6年前の秋でした。定年退職後はどこかに住み替えたいと思っていました。古い風習も無く、自由な生活が出来、自然環境が良い海の近くに住みたいと思っていました。そんな矢先、西武不動産が御宿台を売り出している事を知り、早速見に来て気に入りましたが、すぐに決断できず、幾度か訪れ土地を買う決心がつかしました。

それから5年、定年退職を待って昨年3月、埼玉の川越から2匹のお婆ちゃん犬、サッチャン、クロちゃん引っ越してきました。

今では、犬達もすっかり馴れ、御宿台は勿論、月の沙漠、大原海岸、メキシコ塔、勝浦方面、その他色々。私が特に気に入った場所は、よく晴れた日の西武グリーンタウン大原台から見渡す御宿の海とホテル、マンションの景色が素晴らしいと思います。よく晴れた日に出掛けて見てはいかがでしょうか。

(202-07 布施 政次)



◆ 私の好きな御宿台

私は家内と2人で佐倉に住んでいます。別荘へ行ったらゆっくり休養して下さいと言われ御宿へ、着くや否や菜園やガーデニングに寸暇を惜しんでとりかかり、2~3日経つと疲れ果てた体で帰宅、そんな私を見てか家内は行きたがりません。福島で生まれ育ち、花や金魚や小鳥が大好きだった少年がそのままタイムスリップ、童心のままこの地に。

御宿台との素敵な出会いは、10数年前東京駅で見た夏の日のエキゾチックな街並みを写した電光写真です。7年前に初めて訪れ即決、翌年建築し、以来時々週末利用しております。寝椅子に掛けて空を見上げればかすかに揺れ動く椰子の葉を見て幸せを感じます。ヤマガラやそれに似た赤茶の鳥が傍らに来ていとおいしい。2つの水槽ではメダカがいっぱいに。ブルーベリーは食べきれず、梅酒や椰子酒造りも楽しきメルヘンの世界。しばし俗世間を離れた理想郷に住む思いです。心安まる美しい静かな環境に満足し感謝しながら過ごす一時です。

(250-01 斎藤 政次)

◆ 御宿生活

私達は老犬を連れて平成14年12月大田区から転居、早くも2年余の月日が過ぎました。永年住み慣れ愛着はありましたが環七沿線の空気汚染、周囲の高層ビルによる日照不足などで脱出をきめました。当地の一日中の日照、夜空の多くの星座群を眺め澄み切った空気を実感しています。

妻は薔薇作りに凝り、昨年春、濃黄色のつる薔薇（サワラ種）が次々二百ぐらい開花、感激して手入れの見返りを確信し、徐々に本数を増やし夢中です。

私は庭仕事手伝いのほか社協の料理教室に通い、いろいろ教えていただき、家で充分活用して楽しんだり喜ばれたりしています。愛犬チャーリーと御宿生活を楽しみ東京への足向きも徐々に少なくなっているところです。

(333-05 滝川 泰)

編集 後記

親睦会だよりから御宿台区ニュースと変わり、この号をもって20号、4年経過しました。2000年1号のミニ情報によれば、建築戸数582戸、定住届出250戸となっていました。この20号では建築戸数745戸、定住届出346戸となりました。定住の方の増加が目立っています。私も昨年10月に広報

担当に指名されましたが、先人の方達の築き上げてきた暖かみのある広報紙を踏襲していければと思っています。ここ御宿台には様々な暮らしの楽しみ方のベテラン、また多様な経験を積み重ねてきた方々もいらっしゃいます。広報としても正確な区の情報提供と同時に、是非、皆様の暖かみある広報紙作りへの参加、ご協力をお願いいたします。

(野口正義)

区運営委員会委員

鈴木 正也	会長	210-13	68-6961
塩入 健次	環境・衛生	109-02	68-2789
唯山 利朗	渉外	122-02	68-7168
加藤 一輝	環境・衛生	211-09	68-5755
立石 興世	総務	214-01	68-7248
野口 正義	広報・記録	214-03	60-2888
宮田 成隆	会計	230-07	68-7822
小林 英輔	渉外	319-10	68-5482
滝川 泰	環境・衛生	333-05	68-5540
佐伯 光一	環境・衛生	405-12	68-6360

平成16年度御宿台区年次総会報告（要点）

I. 総会の成立と一部役員交替の承認

平成16年度御宿台区年次総会は、3月26日(土)午後1時30分より4時まで、集会所ホールで開催されました。議長に小暮公男氏を選出後、出席者45名、委任状提出者430名、計475名で会員総数745名の過半数を超えているため総会の成立を確認しました。活動報告に先立ち役員の水本氏、瀧口氏の退任に伴う後任として野口正義氏(214-03)、唯山利朗氏(122-02)の就任が承認されました。

II. 平成16年度活動報告

1. 運営委員会関係

1) 総括

管理費の値下げが昨年4月より実施され年間15,900円の値下げとなった。今後予算の一層の透明化を図っていく。予算は1期3年とし3年毎に見直しを図っていく。もちろん単年度の予算、決算についても西武より報告を受け使用内容についてクリアにする。管理費の予算の執行、監査については運営委員会が西武に関与することで合意している。諸課題を有効・迅速に処理するため委員会内部に各種分科会を設けた。詳しくは諸報告に譲る。会員へのお知らせをタイムリーにおこなうために専用掲示板をごみ庫の壁面に設置。4月からは運営委員会の討議事項を簡潔にお知らせしていきたい。集会所の改装を行い利便性を図った。暖房施設の一部交換、厨房施設のガスコンロ設置、和室を洋室に改装等。名簿管理は個人情報管理の面から従来から一部委員のみの管理としている。茶毒蛾等の消毒は220軒実施し成果をあげている。

2) 諸報告

ア. 環境整備

平成16年4月4日西武より14・15年度の剰余金約1,500万円を御宿台の緑の環境整備に使いたいとの提案を受け、緑の環境整備分科会が中心となり、この問題に対処し、活動した。ミーティングは通算11回を数えた。5月中旬に現場を視察、問題点19項目を抽出し、ウォッチングを実施し、西武に提案。さらに、西武、行政との打ち合わせを実施。11月6日(土)緑の環境整備に関する住民説明会を開催。岩尾池周辺の問題について考え方の相違があったため、別途関係者が協議して合意に達した。(添付資料2参照)。次年度は「ウォッチャー制度」を導入したい。

イ. 防災対策

防災についての一般的心構え、広域消防および町消防団の現状の仕組みについて説明、報告がされた。今後とも調査・検討を重ね、御宿台に適切な防災対策を構築したい。

ウ. 区規則改正

分科会を設けて区規則の会員資格、議決権等について検討を重ねたが組織のあり方、方向性等基本的な部分で意見相違がありまとまらず、継続協議とし、次年度にも改正実現を期したい。

エ. 生活利便

①病院通院・買物等に必要なシャトルバスの運行については、新年度、役場が中心となり、町全体の運行システムの問題として検討、具体化を図る。当方もメンバーとして参加し、積極的に提言したい。②御宿台にスーパー誘致の件は困難が多いが、しっかりした対策をたて、西武・行政と連携して実現に努力する。なお③西武主催の朝市は好評につき、当方としても積極的に協力し、その拡大発展に努めたい。

オ. 共聴アンテナ

トラブルが多く、再三西武に対して改善、対策を講ずるよう申し入れた。4年前から増幅器に供給する電源故障が多発、昨年11月にブレーカー等を交換。昨年12月からの画質低下は増幅器、変換器に原因があり、部品交換、調整を行った結果、画質が回復。デジタル化問題は今後の課題。

カ. 会報の発行

季刊紙として年4回発行。発行部数1700部。会員の投稿を歓迎。

2. 行政区関係

1) 土木委員

西武営業所前交差点、南西角切り部分の車止め折損の補修工事实施。町道交差点部分補修工事实施。316番7号地前湧水による道路損壊復旧工事实施。危険箇所について町へ要望書を提出。

2) 衛生委員

ごみ庫については扉の破損修理、防火対策の実施、周囲の樹木の伐採。粗大ごみ勝手放置厳禁の立て看板の設置。粗大ごみ、一般ごみの分別は自分の責任で。分別区分について、近く再度掲示。

III. 平成16年度会計報告・監査

3/4頁に記載通りの決算報告ならびに監査報告(前田修平氏)がおこなわれ承認された。

IV. 平成17年度活動方針

環境整備については、公園に木陰、街路樹等4、5年計画で議論し、提案していく。共聴アンテナのデジタル化については拙速を避け引き続き検討を続ける。費用のかかる大規模工事の場合には特別管理預託金の使用が考えられる。管理費については、西武との信頼関係に基づきコミットメントを定型化していく。防災については組織、グループとして何ができ、できないか検討していく。防犯についてもお知恵を拝借したい。バス運行の定着化については今年中に具体策。スーパーについてもその可能性を追求する。クリニックについては、総合病院の分院(老人専門、小児専門等)が目標。建築協定は20年12月で終了するがこれは自動更新できない。住宅環境の維持には地区協定の締結を考えていきたい。

V. 平成17年度予算案

4/4頁記載通りの予算が提案され、承認された。

VI. その他・質疑応答

質疑に入る前に西武の渡辺所長より共聴アンテナについて昨年暮れからの写りが悪い状態の補足説明がなされた。部品交換をして応急的に処理、写りが回復しているが迷惑をかけていることを陳謝。

質問に入って、400番台で建築中の石垣の高さがあまりに高く、倒壊や、見通しの悪さから車、自転車の事故等が心配される旨の発言あり。これに対して会長より、景観上からも前例とならないよう運営委員会として建築主と交渉したい旨発言、参会者了承。続いて住民高齢化のなかで、日常生活と、交通上の安全のため、特に狭い道路の分離帯、交通標識の充実について意見が述べられた。

お知らせ(追加)

唯山委員の担当分野は辞任された瀧口委員が担当していた渉外をそのまま引継ぎます。他の運営委員および行政区委員の担当分野は従来どおりです。

平成16年度決算

[収入]

平成17年2月28日現在

項目	予算額 a	決算額 b	差額 (b-a)	備考
1. 会費	675,000	711,000	36,000	(681戸×1,000) + 30,000(元F-W)
2. 広告料収入	50,000	50,000	0	海月堂 チャイナ 鶴丸 幸七 竹むら
3. 町補助金Ⅰ	734,000	110,000	-624,000	事務費補助 連絡費補助
4. 町補助金Ⅱ	228,800	110,000	-118,800	防犯灯電気代 器具修理代
5. 西武会報代	100,000	100,000	0	西武買い取り 2,000部×50
6. 雑収入	50	22	-28	預金利息
小計	1,787,850	1,081,022	-706,828	
前期繰越金	1,243,838	1,243,838		
合計	3,031,688	2,324,860	-706,828	

[支出]

項目	予算額 c	決算額 d	差額 (c-d)	備考
1. 事務費	80,000	40,708	39,292	文房具 封筒等
2. 通信費	300,000	237,640	62,360	総会通知 会報配付
3. 印刷費	300,000	257,820	42,180	会報他
4. 什器備品	600,000	600,996	-996	OHP 他
5. 調査費	500,000	0	500,000	
6. 委員手当	300,000	150,000	150,000	上半期分
7. 管理費負担金	228,800	110,000	118,800	防犯灯電気代 器具修理代
8. 雑費	30,000	40,909	-10,909	
9. 予備費	692,888	0	692,888	
合計	3,031,688	1,438,073	1,593,615	

監査結果

御宿台区会計については適正に処理されているものと認められる。

平成17年3月15日 前田修平(316-9)

平成 17 年 度 予 算

〔 収 入 〕

項 目	予 算 額 A	前年度予算 B	対比 A-B	備 考
1. 会費	737,000	675,000	62,000	(760戸×1,000)×93/100 + 30,000(レドール)
2. 町補助金Ⅰ	758,000	734,000	24,000	事務費補助 248,000 連絡費補助 510,000
3. 町補助金Ⅱ	225,200	228,800	-3,600	防犯灯電気代 205,200 修理代 20,000
4. 広報誌販売額	100,000	100,000	0	西武買い取り 2,000部×@50
5. 広告料収入	50,000	50,000	0	海月堂 チャイナ 鶴丸 幸七 竹むら
6. 雑収入	100	50	50	預金利息
小 計	1,870,300	1,787,850	82,450	
前期繰越金	1,221,578	1,243,838	-22,260	
合 計	3,091,878	3,031,688	60,190	

〔 支 出 〕

項 目	予 算 額 a	前年度予算 b	対比 a-b	備 考
1. 事務費	100,000	80,000	20,000	
2. 通信費	300,000	300,000	0	総会通知 会報配付(760×1/2)×120 ×5 他
3. 印刷費	350,000	300,000	50,000	会報 4回/年
4. 什器備品	100,000	600,000	-500,000	
5. 調査費	500,000	500,000	0	
6. 委員手当	300,000	300,000	0	@5,000×12月×5名
7. 管理費負担金	225,200	228,800	-3,600	防犯灯電気代 205,200 修理代 20,000
8. 雑費	100,000	30,000	70,000	
小 計	1,975,200	2,338,800	-363,600	
9. 予備費	1,116,678	692,888	423,790	
合 計	3,091,878	3,031,688	60,190	

平成 17 年 2 月 14 日

400 番街区の岩尾池周囲の樹木の間引きと剪定について

昨年 11 月 6 日の「環境整備についての説明会」において、首題の件につき参加者の方から運営委員会とは異なる意見が出されました。

枯葉病などに罹った樹木の除去と密植の弊害については、双方に意見の相違はありませんでしたが、除去する樹木の選択と剪定方法で意見の一致を見ませんでしたので、計画の実施を一時中断し、後日、双方協議の上、行なうことで合意いたしました。

運営委員会としても再度状況を調査し、引き続き当事者間で協議を重ね、最終的な調整の結果、次のように合意に達しましたのでご報告いたします。

1、 北側は運営委員会の原案通りニセアカシヤとネムは撤去します。

成長が早く大木になるこの種の樹木は奥行き 150 c m の空間には適さないからです。枯葉病の珊瑚樹は全部除去しました。また山桃も大木になり病気に罹っているものが多く、柵周辺の植栽としても適していないので撤去します。

柵と道路との幅が 150 c m と狭い空間に適当なものとして、小振りて剪定に手数のかからない樹木を、具体案としてコノテ柏（ヒノキ科の常緑針葉小高木、中国原産）を検討いたします。（180 c m の間隔で植え、3,500 円／本×60 本＝210,000 円）

2、 東西側は密植による病害樹は除去しましたが、樹木の除去と剪定方法については、最終的には 1～2 年の経過を見てから関係者間の合意の上で結論をだすこととし、それまでは通常の剪定とします。

3、 南側は道路沿いに住宅地がなく奥行きも 300 c m あるので、通常の剪定といたします。

岩尾池周囲の植生の問題点については従来の景観を一気に変えるものだけに、運営委員会の分科会も時間をかけて検討を重ねてきましたが、北側道路沿いの方々に限らず、周辺の多くの方々のご意見を聞き、十分な事前説明をいたすことで、手続き上、手落ちがあったと考えます。そのために不要な混乱と紛糾をおこしました。関係者の方々に運営委員会として深くお詫び申し上げます。

御宿台区運営委員会